

新型コロナウイルスに関する制限措置の緩和
(豪首相府メディア・ステートメント) (6月12日)

6月12日、豪首相府は、国家内閣を受けて、新型コロナウイルスに関する制限措置の緩和を発表しました。同発表に関する首相府メディア・ステートメントの概要は以下のとおりです。なお、本概要は当館が便宜的に作成したものであり、番号・見出しも便宜的に付したものですので、正確な内容は原文 (<https://www.pm.gov.au/media/update-coronavirus-measures-12june20>) をご参照下さい。

1 全般

(1) 国家内閣は、今後数ヶ月にわたって制限を緩和し、豪州人が新型コロナウイルスに対して安全な環境で仕事に戻ることを支援し、経済を再始動させる対応について更に議論するため、本6月12日、会議を開催した。

(2) 豪州では7,200人以上の感染者が確認されており、102人が死亡している。現在の感染者数(active cases)は500人未満であり、過去1週間の新規感染率は低いままであった。検査は170万件以上実施され、高水準を維持している。

(3) より多くの人々を検査し、陽性者を追跡し、地域での感染が発生した際に対応するため、適切な管理を継続して行う必要がある。これらは、基本的な制限を緩和し、新型コロナウイルスに対して安全な経済において生活し、働くことを可能とするための前提条件である。

(4) 国家内閣は、豪州人を守り基本的な制限を引き続き緩和するためにCOVIDSafeアプリをダウンロードするよう改めて奨励した。630万以上の豪州人が既にCOVIDSafeアプリをダウンロードした。これは大きな成果であるが、より多く必要である。

(5) 国家内閣は、6月26日に再度会議を行う。

2 大規模抗議デモと新型コロナウイルス感染リスクに関する声明

国家内閣は、抗議デモは多数の人々が密に集まり全ての接触を特定することが難しいため、非常にリスクが高いという豪州国家健康保護委員会(AHPPC)の助言を改めて確認した。AHPPCは、豪州のコミュニティに対し、大規模集会に参加しないことを改めて求める。

3 制限緩和の進展

(1) 国家内閣は、2020年7月に完了する新型コロナウイルスに対して安全な豪州に向けた3段階の枠組みを再確認した。

(2) 現在、全ての州がステップ2または3にあり、新規感染者数は少ないままであり、局所的な集団発生は効果的に対処されている。感染者数は減少し続け、コミュニティでの感染は依然として少なく、ほとんどの地域で新規感染がない日が出てきている。制限を緩和しつつ、新型コロナウイルスに対して安全に生活し、働くことにより、さらに経済・社会を立

て直すために前進し続けることが必要である。

4 屋内集会

(1) 国家内閣は、3段階の枠組みに基づき、必要不可欠ではない屋内集会に対する100人の人数制限を撤廃し、次のものに換えることに同意した。

- 4平方メートルあたり1人
- 他者から1.5メートル離れる
- 手洗い、咳/くしゃみに対する衛生管理
- 体調不良時は自宅待機し、呼吸器疾患や発熱がある場合は検査を受ける
- COVIDSafe アプリをダウンロードし感染者との接触追跡を可能とする
- 職場と施設の新型コロナウイルスに対する安全計画を作成する

制限緩和のステップ3の中で、これらの変更をいつ適用するかは州・準州政府が決定する。

(2) 国家内閣は、4平方メートルあたり1人の密度制限とその小規模施設への適用について、AHPPCにさらなる助言を求めた。

(3) 国家内閣は、ナイトクラブ等のリスクが高い場所の制限緩和はステップ3の一部を構成するものではなく、医療専門家からのさらなる助言に従って検討されるものであることを改めて表明した。

5 スタジアムを含む屋外イベント

(1) 制限緩和のステップ3の下では、観客収容人数4万人までの屋外会場におけるチケット制で観客が着席するイベントは、収容人数の25%以下の観客で開催できる。

(2) 州・準州がステップ3に移行する時期を決定する。少なくとも以下を含む含む新型コロナウイルスに対する安全措置をとらなくてはならない。

- 4平方メートルあたり1人
- 他者から1.5メートル離れる
- 手洗い、咳/くしゃみに対する衛生管理
- 体調不良時は自宅待機し、呼吸器疾患や発熱がある場合は検査を受ける
- COVIDSafe アプリをダウンロードし感染者との接触を可能とする

(3) 4万人を超える観客収容人数の屋外会場については、AHPPCからのさらなる助言を求めており、州・準州が会場ごとに対応を決定する。

(4) 国家内閣は、音楽フェスティバルのような座席指定のない高リスクの屋外イベントは制限緩和のステップ3の一部ではなく、医療専門家のさらなる助言に従って検討されるものであることを改めて表明した。

6 留学生

(1) 国家内閣は、留学生の入国を小規模かつ段階的に再開するため、緊密かつ慎重に作業を進めることに同意した。

(2) この計画プロセスには時間がかかり、州・準州政府の計画を十分に検討する必要がある。前提条件には、州境制限の緩和やキャンパス内での学習再開が含まれる。

(了)